



木材、建材、住設機器と豊富な品揃えで工務店の住まいづくりをサポート。様々なイベントにも出展し、木の魅力を伝えている。



ツインメッセで開催した会社設立50周年記念イベント

どんな事業をされていますか？

木材と建材の販売店として、構造材から内装材まで多彩な建築資材を、主に市内の工務店や大工、ハウスメーカーに販売している。国産のムク材、各種合板に加え、新建材では木質系、窯質系、鋼板など幅広いアイテムを扱い、建築現場まで自社配送し、顧客の便宜を図っている。併せてシステムキッチンやユニットバス、トイレ設備などの住設機器を自社施工しており、工務店の住まいづくりをワンストップでサポートしている。また、倉庫には豊富な在庫を常備し、納期の短縮に努めている。2年ほど前から様々なイベントに参加し、木の魅力を消費者に伝えているが、その契機となったのが、2023年にツインメッセで自主開催したイベントである。(株)マルチ設立50周年を記念したもので、工務店など88社が出展し、5,000名以上が来場した。翌年にはTUNAGU PROJECTという木育プロジェクトでウッドデザイン賞を受賞。これらの活動が奏功して、行政や商店街、団体などから声がかかるようになり、木工工作や木の遊び場など、多彩なイベントを継続するようになった。木を好きになってもらうことが、木材利用の出発点となる。



イベントで木の魅力を伝える



木材を豊富に在庫し注文に対応



倉庫の外にも在庫品をストック

事業の特長や強みは何ですか？

豊富な品揃えの中から、顧客のニーズに合わせて最適な材を提案できることが大きな強み。床材一つとってもムク板や複合フローリングなど、デザインや機能性などを考慮しつつ、最適なアイテムが選択できる。静岡市で、建材に加えて木材も扱っている会社は少ない。木材では構造材だけでなく、造作材や役物も豊富に在庫しており、長年にわたる経験とスキルの蓄積により、良質な材を供給できている。時代は健康志向。当社ではウェルビーイング(心身の健康)住宅をテーマに、ムクの木材を住空間の主体にしつつ、天然繊維のエコ断熱材や自然由来のホウ酸による防蟻対策を加え、健康で快適に暮らせる住環境づくりにも力を入れている。

代表的な製品、サービス、設備などは？

力を入れているサービスとして、工務店支援があげられる。これは木材や建材、住設機器と住まいづくりに必要なアイテムを提供することに加えて、イベント面での支援もそれに当たる。施主に木とふれあひながら、その魅力を体感できるイベントを当社が代行したり、林業者とともに地元の木材の良さを伝える森林ツアーを開催するなど、工務店との協業関係を深めている。

今後の展望をお聞かせください。

1914年の創業から今年で111年。永く静岡市で住宅づくりに携わってきた歩みを止めることなく、今後も工務店を中心に木材、建材を販売していきたい。一方、新設住宅着工数が減少する厳しい状況の中、新たなチャレンジが必要となっている。不動産業の面では、土地や建物の売買のみならず、木を知り尽くした当社の強みを生かし、物件の木質化やリノベーションにより付加価値を高めたい。また「SLAB310」という、一枚板専門店を静岡市中心街にオープンさせる。多彩な樹種の銘木が展示品やカタログから購入でき、仕上げもウレタンやレジン(樹脂)など自由に選べる。脚を含めてフルオーダーで世界に一つのテーブルが創作できる。業界内の工務店や建築士だけでなく、一般客、カフェやショップのオーナーなど幅広い層に訴求し、新たな顧客開拓につなげたいと考えている。



一枚板専門店「SLAB310」のファサード



新しい事業展開への熱意がみなぎる
佐藤祐希 代表取締役

取材日：令和7年6月23日

静岡木材業協同組合 株式会社マルチ

代表取締役 佐藤祐希

静岡県静岡市葵区飯間5-4

TEL. 054-278-0310 FAX. 054-278-0240

Mail : maruchi.maeda@gmail.com

創業：1914年 マルチ設立：1973年

事業内容：木材販売業、建材販売表、不動産業

従業員数：31人

年間売上高：14億円(2024年度)

許認可等：宅建業許可 静岡県知事 第10199号・JBTA
認定資格・CoC認証

URL : <https://www.maruchi.org/>



店内では銘木の一枚板が豊かな表情を見せる